

単元名 2年生になったよ

単元の目標

- 家族が自分たちのために家庭内で仕事をしていてくれていることやその気持ちに気づき、自分にもできることをやろうとする。【社会参画に関する資質能力】
- 先輩として1年生に気を遣いながら校舎を案内したり世話をしたることができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 家族や1年生のために自分の役割を果たしたことに自信をもち、これからも続けようとする。【自立的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・校舎内を1年生に説明しながら案内することによって、自分の学校の建物や校舎内にいる人のよさに改めて気づくことができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	・学習についておおまかな見通しを持ち、計画を立てて取り組むことができる。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・友達の実践と自分の実践を比べたり、友達の実践を参考にして、自分のお手伝いに生かそうとしている。
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・自分のお手伝いの工夫ややってみての気持ちがよくわかるように絵や文で表現することができる。
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・自分も新たな発見ができるように興味・関心をもって学校探検をすることができる。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・お手伝いが難しい状況であっても、家族のために時間や内容を工夫して、決めた期間いっぱい、お手伝いをやり遂げることができる。
C 関人関する関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・1年生に伝わるように分かりやすく話したり見せたりし、1年生の話も分かるように聞くことができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	・友達と協力して知恵を出し合い、1年生が楽しく学校探検ができる方法を考えることができる。
	3 ★他者受容	【★受】	・1年生の気持ちを考えなが、優しくわかりやすく説明したり案内したりしようとする。ことができる。
D 自立的活動に関する資質能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・低学年の仲間として、1年生と協力して仲良く楽しく過ごしていこうという気持ちを持つことができる。
	2 ☆創出する力	【☆創】	・学校施設や学校内の人について自分なりの方法で表現し伝えようとする。ことができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・先輩として、家族の一員として仕事をやり遂げることができた自分を認め、自信を持つことができる。

単元名 いいな わたしのまち①

単元の目標

- 施設や人に興味関心を持ち、積極的によさについて調べようとしている。【社会参画に関する資質能力】
- 地図を使って、昨年度同じ学習をした3年生にも更に施設のよさを知ってもらえるように工夫して伝えようとし、アドバイスや感想を参考にしようとしながら聞くことができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 学習したことをこれからの生活に生かそうとすることができる。(施設利用のマナーなど)【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・自分たちの住んでいる住田(世田米・有住)にいろいろな施設がある事を知り、そのよさを理解することができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	・学習について大まかな見通しを持ち、計画を立てることができる。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・3年生からのアドバイスをもとに、町や地図の味方について自分たちが考えた以外にも様々な見方や考え方があることに気づき、今後に生かそうとする。
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	まちのよさが伝わるように地図にまとめることができる。
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・施設や人に興味関心を持ち、積極的によさについて調べようとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・活動がうまくいかない時も、原因を考え改善して最後までやり遂げようとする。
C 関人関する関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・地図を使って、昨年度同じ学習をした3年生にも更に施設のよさを知ってもらえるように工夫して伝えようとし、アドバイスや感想を参考にしようとしながら聞くことができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	・友だちと協力しながら活動に取り組むことができる。
	3 ★他者受容	【★受】	・探検先の相手や友だちの思いに気づき、その思いを大切にすることができる。
D 関自律的活動に関する資質能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・学習したことをこれからの生活に生かそうとすることができる。(施設利用のマナーなど)
	2 ☆創出する力	【☆創】	・学んだことを分かりやすい方法で地図に表し、伝えようとするすることができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・自分たちでできるようになったこと(地図をつくる。取材したことをまとめる。など)を喜び、これからの学習に生かそうとする気持ちをもっている。

単元名 2年生になったよ②～種山のいいなを教えよう～

単元の目標

○わかりやすい言葉を使ったり写真や昨年度の資料を使ったりするなど、よくわかる方法を自分なりに工夫して種山について1年生に教えることができる。【社会参画に関する資質能力】

○同じグループの1年生の様子に気を付けながら一緒に行動し、その気持ちを考えながら話したり行動したりすることができる。【人間関係形成に関する資質能力】

○先輩として1年生に教えたり、一緒に行動してあげることができたことで成長した自分に自信をもつことができる。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準
A ◎地域理解	【地理】	・体験を通して種山の素晴らしさを感じるとともに、1年時の経験をもとに、そのよさを積極的に1年生に伝えようとする事ができる。
	【☆見】	・学習についておおまかな見通しをもち、計画をたてて取り組むことができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆多】
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】
	4 ★好奇心・探究心	【★好】
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】
C 関人関関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】
	2 ☆協働する力	【☆協】
	3 ★他者受容	【★受】
D 関自律的活動能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】
	2 ☆創出する力	【☆創】
	3 ★自己肯定感	【★肯】

単元の指導

(全 29 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
問題の理解・把握・現	8・9	1	もっとしりたいすみのまち①	○1学期の探検地図から、次に探検するところを決め、見通しを持つ。(世小) ○1年時の川学習を想起し、活動への意欲と見通しを持つ。(有小)		☆見		
実施・改善		3		○酪農農家を見学し、「いいね」を見つける。(世小) ○気仙川に入ったり、気仙川でとれた魚を食べるなど、川学習で川の楽しさ、川の恵みを堪能する。(有小) ○ゲストティーチャーから気仙川について学ぶ。(有小)	地理	☆多		
振り返り		2		○調べて「いいね」をまとめて、地図を使ってグループごとにまとめる。(世小) ○実際に体験した気仙川の様子、川についての注意点など知ってほしいことを地図を使ってグループごとにまとめる。(有小)		☆提		
課題設定	9・11	1	もっとしりたいありすのまち②	○1学期に見学した「まちや」の周りに目を向け、世田米商店街にはどんなお店があるか出し合う。(世小) ○種山学習を想起し、町の森林に目を向け、どんなところがあるか出し合う。(有小)		★好		
見通し・計画を持つ		2		○行き先と約束、おおまかな内容、準備物等を決める。		☆見		
実施・報告・改善・情報		3		○商店街にはどんなお店があるか調べる。(世小) ○鏡岩せせらぎ公園に行き、ゲストティーチャーに質問しながら森林について学ぶ。(有小) ○ハンモック等の体験活動を通して森林の楽しさ・素晴らしさ感じ取る。(有小)	地理	★好		
振り返り		4		○調べたお店を地図にまとめる。(世小) ○お店の見つけた「いいね」を地図にまとめる。(世小) ○森林体験活動で発見したこと、感じたこと、分かったことを出し合い、短冊に記入する。(有小) ○グループごとに家族や全校のみんなに伝わりやすいように写真・絵を入れる、一文を短くする、書く順番に気をつけるなど工夫して記事をまとめる。(有小) ○まとめた記事を地図に貼り、せせらぎ公園部分を完成させる。(有小)			☆協	☆創
課題設定		1		○もっと詳しく調べたいお店を選び、調べたいことを出し合う。(世小) ○これまでの学習を振り返り、身の回りから木に関するものを見つけ、住田町は森林日本一をめざしている町であることを知り、学びたいことを出し合う。(有小)		☆好		
実施・改善		1		○グループ毎に見学、取材する計画を立てる。(世小) ○「まち」と「森林」をむすびつける施設「木工館」での学習計画をたて、約束や質問内容を考える。(有小)		☆見		
実施・報告・改善・情報		3		○グループ毎にお店を見学取材する。(世小) ○木工館に行き、全体での体験活動、グループごとのインタビューや写真撮影等を含む見学活動を行う。(有小)			☆協	
振り返り	3	○お店の見つけた「いいね」をグループ毎にまとめる。(世小) ○木工館での学習内容をグループごとにまとめる。自分たちで撮ってきた写真を貼ったり、学んだことから今後自分がしていきたいことや呼びかけたいことも盛り込む。(有小)			☆協	☆感		
	4	○グループ毎に発表方法(劇、紙芝居、ポスター、クイズなど)を決め、見つけてきた「いいね」を友達に発表する。(先生方にアドバイスをもらう)(世小) ○グループごとに発表方法を決め、学んだことを発表する。(①グループごとに発表を見合いアドバイスしあう②アドバイスをもとに地域・家族へ向けての発表会を開く)(有小)		☆提	☆伝			
	1	○単元を振り返り、自己評価と感想をワークシートに記入し交流しあう。 【道徳 伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度】	地理		★育			

単元名 いいな わたしたちのまち②

単元の目標

- 今までの学習をもとに、さらに自分たちの町について知り、自分たちの町のよさを感じ、表現することができる。【社会参画に関する資質能力】
- 学習に関する人との対話を通してその思いに気づくとともに、友達と協力して活動することができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 自分たちの町のよさを表現し伝えるとともに、学習したことをこれからの生活や学習に生かそうとすることができる。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・町について知り、そのよさを感じ、積極的に関わることができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	・学習についておおまかな見通しをもち、計画をたてて取り組むことができる。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・比べたり分類したり、疑問を持ったり、良いところを取り入れたりしながら活動に取り組むことができる。
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・町のよさや自分の思いがよりよく伝わるように表現方法を選んで発信することができる。
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・町について興味・関心を持ち、積極的に関わることができる。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・活動がうまくいかないときにも、原因を考え、改善して最後までやり遂げることができる。
C 関人関する関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・自分の考えが伝わるように相手意識をもって話したり書いたりし、相手の話も分かろうとして聞いたり読んだりすることができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	・友達と協力しながら活動に取り組むことができる。
	3 ★他者受容	【★受】	・友達や関わった人の思いに気づき、大切にすることができる。
D 関自律的活動に関する資質能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・学習・体験したことをこれからの生活や学習に生かそうとすることができる。
	2 ☆創出する力	【☆創】	・町のよさを自分なりの方法で表現し、伝えようとするができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・自分の頑張りやできるようになったことに気づき、認めることができる。

単元の目標

- できるようになったことがある事や、それはたくさんの方のおかげである事に気づき、感謝の気持ちを表現することができる。【社会参画に関する資質能力】
- 発表会の準備や練習を通して、より良い発表にするために友達の考えや思いを聞き入れながら、協働して活動することができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 感謝の気持ちを表現するとともに、できるようになったことをこれからの生活や学習に生かそうとすることができる。【自立的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・第1ステージでの学習を通して、自分たちの住んでいる住田のよさを理解できる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	・地域の方や先生方のおかげでできるようになったことに気づき、感謝の会を開く計画を立てることができる。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・自分たちについて力を発表するには、どのような発表方法だと招待した方に伝わるのかを考え、決定することができる。
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・できるようになったことが伝わるように、表現することができる。(紙芝居・劇・ペープサート・新聞など)
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・友達の発表の改善点を見つけ、感謝の会をより良いものにしようとする態度で積極的に関わろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・これまでの学習経験から、どのようにまとめ発表するのかを友達と話し合いながら、よりよい発表会にするために最後までやりとげようとしている。
C 関人す関関係形成能力	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・感謝の会で、お世話になった地域の方や先生方に感謝の気持ちを伝えることができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	・グループの友達と発表の準備や練習をする中で、感謝の気持ちを伝えるにはどのようにすればよいのかを考えたり、工夫したりして、協力して活動することができる。
	3 ★他者受容	【★受】	・発表会の準備や練習を友達と行う中で、友達にも思いや考えがあることに気づき、仲よく活動することの楽しさや助け合うことの大切さを感じ取っている。
D 関自的活動能力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・これまでの学習によって、できるようになったこと自分を見つめ、これからの自分の学びや活動をよりよいものにしようとするることができる。
	2 ☆創出する力	【☆創】	・できるようになったことを表すことを楽しんだり、発表会を通して地域の方や先生方に感謝の気持ちを伝えることができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・自分でできるようになったことを喜び、前向きに過ごそうとする気持ちをもっている。

単元の指導

(全 21 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
振り返り		1		これまでの学習(第1ステージ)を振り返り、できるようになったことを考えよう。				☆感
見直しを持つ		2		大きくなったよ発表会の計画を立てよう。		☆見		
実施・改善		3		お世話になった人を招待しよう。 ・招待状を作ろう【国語 しかけカードの作り方】 ・感謝状をつくらう【書写 感謝状の書き方】				☆創
現状把握		1		発表することを決めよう。(できるようになったことの中から、一番ついた力を選ぶ) 【国語 みんなできめよう】		☆多		
見直しを持つ		2		グループを決めて、発表の計画を立てよう。 【国語 お話のさくしゃになろう】				☆協
実施・改善	1 5 2	4	大きくなったよ	発表の準備し、練習をしよう。				★受
		1	ありがとう	発表会を見合い、いいところやもっとよくしたいところを考えよう。 【国語 あったらしいな、こんなもの】		★好		
		2		友だちのアドバイスをもとに発表の仕上げをしよう。		★解		
		2		発表会のリハーサルをしよう。			☆協	
		1		発表会をしよう。			☆伝	
振り返り		2		1年間のまとめをしよう。 【国語 見たこと、かんじたこと】【国語 楽しかったよ、二年生】				★肯
		2 1						

単元名

Let's Cooperate With the People of the World せかいの人々ときょうりょくしよう

単元の目標

- 身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心を向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わることができる。【社会参画に関する資質能力】
- 身近な人々との交流を楽しみながら、相手にも思いや考えがあることに気づき、仲良く活動することの楽しさや助け合うことの大切さを感じ取ることができる。【人間関係形成に関する資質能力】
- 自分の感性や気持ちを表すことを楽しんだり、日本語と英語での表現を通して対象との関係を作り上げて楽しんだりすることができる。【自律的活動に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・IETとの関わりを通して、自分たちの住んでいる場所のよさとして受け止めることができる。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・身の回りの「ひと・もの・こと(外国のことばとの関連も含む)」に自発的な関心を向け、自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	
C 関人す間る関係資質形成力に	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・地域の出来事や自分の生活等について、身近な人々と思いや考えを伝え合い、関わることの楽しさが分かり、進んで交流することができる。
	2 ☆協働する力	【☆協】	
	3 ★他者受容	【★受】	・身近な人々と一緒に活動する経験を積み重ねることにより、相手にも思いや考えがあることに気づき、仲良く活動することの楽しさや助け合うことの大切さを感じ取っている。
D 関自律的資質形成力に	1 ☆感じ取る力	【☆感】	
	2 ☆創出する力	【☆創】	・自分の感性や気持ちを表すことを楽しんだり、日本語と英語での表現を通して対象との関係を作り上げて楽しんだりすることができる。
	3 ★自己肯定感	【★肯】	

単元の指導

(全 10 時間)

プロセス	月	時	小単元名	主な活動内容と 関連する教科・領域	働かせたい 資質・能力			
					A	B	C	D
見直しを持つ	5	1	みんなとあいさつ	○1年生での活動を振りかえり、「地域創造学」で学ぶことを確認する。 ○IETのマーク先生と一緒に住田と外国のよいところを探していくことを確認する。 ○たくさんの人とコミュニケーションを図るためのあいさつを学ぶ。	地理		☆伝	
実施	6	2	住田の色	Where does Sumita's fruit come from? 住田町の果物は世界のどこから来ましたか。 ○住田での見られる果物にはどんなものがあるか、日本語と英語の両方で考える。 ○外国から輸入される果物の生産地を通して、世界の国に親しむ。		★好		
	7・8	2	アルファベット	○住田の中にあるものと、アルファベットを用いた言葉の関わりについて気付く。		★好		
	9	2	住田とカナダの比較	Maple Syrup メープルシロップ ○IETの先生の出身国であるカナダと住田町の生活を比較し、文化の違いについて気付く。 ○IETと一緒に住田とカナダ両方にある植物から生産するシロップのことで学び、文化についての共通点や差異について理解を深める。 ○国の文化には違いのあることを活動を楽しみながら感じる。		★好	★受	
	11・12	2	住田に関連する動物	Domestic Animals 家で飼う動物 ○IETの先生と一緒に住田でも見られる動物について、英語も交えて親しむことを通して、住田の特徴に興味関心を持つ。		★好		
振り返り・	2	1	1年間の振り返り	○1年間IETや友達と単元を通じて学んだことを振り返り、自分のことばで発表する。 ○IETの先生と一緒に1年間の成長を喜ぶ会を開く。	↓			☆創

単元名

単元の目標

○1年生で学習した住田(世田米・有住)の「楽しいな」を想起し、2年生では、住田の「いいな」を見つけていくことを確認し、教師と一緒に1年間の計画を立てることができる。【社会参画に関する資質能力】

評価規準

観点		評価規準	
A ◎地域理解		【地理】	・
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	【☆見】	・1年生で学習した住田(世田米・有住)の「楽しいな」を想起し、2年生では、住田の「いいな」を見つけていくことを確認し、教師と一緒に1年間の計画を立てることができる。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	【☆多】	・
	3 ☆提案・発信する力	【☆提】	・
	4 ★好奇心・探究心	【★好】	・
	5 ★困難を解決しようとする心	【★解】	・
C 関人関る関係形成力に	1 ☆伝え合う力	【☆伝】	・
	2 ☆協働する力	【☆協】	・
	3 ★他者受容	【★受】	・
D 関自律的活動に力	1 ☆感じ取る力	【☆感】	・
	2 ☆創出する力	【☆創】	・
	3 ★自己肯定感	【★肯】	・

